

① ^{ぶん}文を^よ読みながら「か・き・く・け・こ」に○（まる）をつけましょう。

どらえもんは、ふじこえふふじおさんによるにっぽんのまんがです。

みらいからやってきたねこがたるぼっとのどらえもんと、のびたくんといっしょにさまざまなぼうけんをしていきます。

どらえもんのぽけっとからだすさまざまなひみつのどうぐで、のびたくんにふりかかったさいなんを、いちじてきにかいけつしますが、どうぐをむやみにつかいつづけたけっか、しっぺがえしをうけてしまいます。

どらえもんのみりよくは、みらいのぎじゅつとゆうじょう、ぼうけん、わらいがくみあわさった、ものがたりにあります。

② それぞれの^{かな}仮名の^{かず}数を^{かぞ}数えて、^{すうじ}数字を^か書きましょう。

か	き	く	け	こ
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③ ^{なに}何について^か書かれた^{ぶん}文でしたか？^{おし}教えてください。



..... 折り線

【子供向け】文章 - ひらがな版：仮名拾い（かなひろい）課題プリント その2

答え ② か：7 き：3 く：4 け：7 こ：2

③ ドラえもんについて書かれた文。など